

わがまちづくり 交付団体の 活動を紹介します

町では、自由な発想のもとで住民自ら考え、自発的に地域の活性化に取り組む団体や自治会等に対して、その活動を支援する「岩美町わがまちづくり交付金」の制度を平成16年から設けています。

今回は、祭りに「千貫灯」を取り入れ、新しい祭り創りに挑戦しているいわみ千貫灯振興会の活動を紹介します。

祭り囃子の聞こえるまちづくり

いわみ千貫灯振興会



岩美駅開業100周年記念イベントを盛り上げました

いわみ千貫灯振興会が発足して三年目に、新しい仲間が増えました。岩美中の生徒達14人で、一年生一人、二年生七人、三年生六人です。

彼らと振興会のメンバーは、町民体育館で、出演する岩美

駅開業100周年記念イベントと、岩美駅前納涼祭に向けて五月から七月の毎週土曜日、六時から九時まで練習を積み重ねていきました。

中学生は全員が初めてですが、軽々と掲げる方もいて、驚きました。そして納涼祭でのチームワークは見事でした。

今年お世話になりました、多くの町民の方々にこの紙面をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



納涼祭でもがんばりました

頼もしい岩美中のメンバーです！

～畏るべし岩美中！
来年も『いわみ千貫灯』を頼んだぞ！～



よっしゃ！いくぞ！

- 初めはできそうになかったが、練習を積み重ねて、本番で成功できてよかった。地域に貢献できたと思う。【榎本 一輝】
- みんなの力が一つになって初めて持ち上げることのできる千貫灯だと思う。来年は肩にのせていきたい。【西垣 健太】
- 最初は無理だと思ったが、片手であげられた時の達成感ものがすく嬉しかった。【北村 陽介】
- 人前で緊張したが、本番は安定させながらできてよかった。【但井 雅史】
- 人に渡すのやバランスをとるのを工夫した。次はもっと上手になる！【田淵 健太】
- 練習ではなかなかつなげられなかったが、本番ではつなげることができてよかった。【岸 瑛太】
- 本番では練習の成果が出せたと思う。お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れないようにしたい。【宇和田信司】
- みんなの気持ちが一つにならないと千貫灯は上がらない。一つになる事がとても大切だと思った。【飯野 潤】
- 難しかったと今になっても思う。けど、練習を重ねていく度にうまくなるのが実感できた。【松岡 優太】
- 練習をする度に上達して、提灯の数が増えていった。本番は風がふいて大変だったけど、いい体験ができてよかった。【河合 泰佑】
- 本番はみんなで声をかけ合って、一度も倒さず演技ができた。すく楽しかった。【長尾 輝】
- たくさんの人にお世話になった。怪我もなく無事やりとげたことを誇りに思う。【菅原 拓朗】
- 次の人に倒さず渡せて嬉しかった。普段はできない経験ができてよかった。【鍛治川文貴】
- 千貫灯はとてもやりがいがある。来年は技の練習をして、今年よりいいものになりたい！【奥谷 海】